



今月の表紙

国内最大規模の野外劇 第25回函館野外劇「星の城、明日に輝け」

函館市民が地元の歴史を演劇で振り返る市民創作「函館野外劇」。1988年から国の特別史跡「五稜郭」を舞台に上演され、今年で25周年を迎えます。大地の神コロポックル、アイヌの人々の暮らし、高田屋嘉兵衛の活躍、ペリー来航による開港、蝦夷共和国を夢見た榎本武揚や土方歳三、歌人石川啄木など函館の歴史を飾った人々の物語が12場面で繰り広げられます。毎回500人を超える市民がボランティアで出演し、二役、三役をこなしています。堀に設けられた奥行き100m、幅120mの壮大な特設舞台では、馬や火を噴く大砲、北前船などが各場面を盛り上げます。今年は7月6日の第1回を皮切りに、8月11日まで12回上演されます。詳しいお問い合わせは市民創作「函館野外劇の会」事務局0138-56-8601まで。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。1994年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三吉麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。2003年、京都で個展を開催。

Contents /目/次/

レポート

- 北海道における救急看護師の蓄積的疲労に関する実態調査 … 1
中井 夏子

視点論点

- 中国富裕層マーケットを狙う … 8
海老名 誠

エッセイ

- 会話はキャッチボール 第8回 … 10
窓のある風景
河原多恵子

隔月連載

- 食材の大地・北海道、生産地と消費者をつなぐ人々 第1回 … 12
小麦生産地での地産地消のパン
杉山 雅則

information 告知板

- 第17回全国小さくても輝く自治体フォーラム … 16
2012北海道スカイスポーツフェアイン美唄 … 7

- 開発Diary … 20